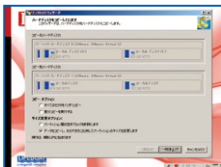


LB コピー ワークス12を使ったハードディスクの交換、複製、コピー方法 (一例です。)

デスクトップPCの例

- 1 パソコンに新しいハードディスクを取り付けます。
- 2 LB コピー ワークス12をCDから起動します。
※Windowsの起動後にコピーを実行することもできます。
- 3 ワンクリックウィザードで自動的にコピーが行われます。
- 4 コピー終了後、古いハードディスクを取り外し、新しいハードディスクを取り付けます。



新しいハードディスクからこれまで通りに起動することができます。

ノートPCの例

- 1 新しいハードディスクをハードディスクケースに取り付けます。
- 2 OSが起動している状態で、ハードディスクケースとノートパソコンをUSBケーブルで接続します。
- 3 LB コピー ワークス12を起動し、ウィザードに沿ってハードディスクのコピーを行います。
- 4 コピーが終わったら、システムをシャットダウンし、古いハードディスクを取り外します。次に、新しいハードディスクを、ハードディスクケースから取り出し、パソコンに装着します。



新しいハードディスクからこれまで通りに起動することができます。

注意事項 (必ずご了承の上ご購入ください)

- ハードディスク自体に不良セクタや物理的な問題などある環境では使用できません。
- 操作前には、必ずディスクのエラーチェックを実行してください。エラーチェックの実行には、ハードディスクの容量によっては数時間の時間がかかりますので、予めご注意ください。
- Windows系のサーボOSには対応していません。
- 製品CDから起動したり、大容量ハードディスクを使用するには、BIOSの対応が必要です。
- 暗号化されたハードディスクのサポートはできません。
- USBなどの外付けハードディスクにコピーした場合、USB接続の状態ではコピー先ディスクからOSを起動することはできません。
- コピー機能はローカルディスク間でのみ使用できます。ネットワークドライブにはコピーできません。
- ゲーム機、ハードディスクレコーダ、カーナビのハードディスクなどのコピーはサポート対象外です。
- お使いのハードウェアによっては、製品CDから起動して使用できない場合があります。
- NEC PC-9800、PC9821シリーズやMacintoshでフォーマットされたハードディスクのコピーは行えません。
- リムーバブルメディア(SDメモリーカード、USBメモリーなど)には未対応です。
- exFATには未対応です。

ライセンスに関する注意事項

- 本製品は、製品のインストールやCD起動などの使用法にかかわらず、特定の1台のPCでのみお使いいただけます。複数台のPCで使用する場合は、別途ボリュームライセンス、配布ライセンスをご購入ください。
- スマートコピーを使用してコピーしたディスクを他のPCで使用する場合は、コピー先ディスクを使用するPCに本製品のライセンスが移行します。コピー先のPC以外(コピー元のPCを含む)での使用は許諾されませんので、ご注意ください。

必要なシステム

- 対応OS:日本語Windows XP/Vista/7(32ビット、64ビット)
※管理者 (Administrator) 権限が必要です。
- 対応機種: 上記OSが正常に動作するパソコン(PC/AT互換機)
- CPU: Pentium 733MHz以上のインテル互換CPU(Vista/7では1GHz以上)
- メモリ: 512MB以上 (Vista/7では1GB以上)
- ハードディスク容量: 200MB以上

パッケージに含まれるもの

製品CD-ROM、クイックガイド、利用ガイド、補足説明書(使用許諾契約書を含む)、サポートセンター案内、ユーザ登録カード

サポートについて

サポート期間は、3ヶ月間(最初にサポートを依頼してから3ヶ月間)となります。予めご了承ください。

LB コピー ワークス12

標準価格6,300円
(本体価格6,000円) (JANコード: 4560138466360)



■ ボリュームライセンス

製品名	標準価格(税別)
LB コピー ワークス12 メディアキット	3,000円
LB コピー ワークス12 10-24ライセンス	5,200円
LB コピー ワークス12 25-49ライセンス	4,800円
LB コピー ワークス12 50ライセンス以上	4,400円

※メディアキットには、ライセンスは含まれません。
※メディアキットは、ボリュームライセンスの購入時に、ご利用ライセンス数を上限としてお申し込みいただけます。
※購入する数量に該当する価格が適応されます。例:20ライセンスの場合は、5,200円×20
※この価格は、一括購入の場合のみ適応されます。

年間保守料 年間保守料は、製品と同時に保守に加入される場合は、標準価格の20%、製品購入後は、製品価格の50%で申し受けます。
※年間保守の内容は、期間中のテクニカルサポートおよび無償アップデートサービスとなります。

※コピー ワークスは、株式会社ライフポートの商標です。
※Microsoft、Windowsは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
※その他、記載されている会社名、製品名は各社の登録商標または商標です。

開発元:



<http://www.paragon-software.com/jp/>

企画・発売:
株式会社 ライフポート

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-2-34
TEL.03-3265-1250 FAX.03-3265-1251
E-mail:sales@lifeboat.jp
<http://www.lifeboat.jp/>



※事前にテクニカルサポートをお受けいただくことが必要となります。

販売:
メガソフト株式会社

〒564-0053 大阪府吹田市江の木町1-38 西谷東急ビル
TEL.06-6386-2072 FAX.06-6386-2123
<http://www.megasoft.co.jp/>

LB

LIFEBOAT
a megasoft company

ハードディスク/SSDを簡単コピー コピー ワークス12

販売実績
14万本
突破!

※旧バージョンのコピーコマンドシリーズを含めた販売数量の累計です



操作方法

インストール CD起動

対応OS

7 Vista XP

ハードディスクの交換、引っ越し、バックアップ

クリックひとつで簡単コピー

別のパソコンでも起動可能なスマートコピー

2TBを超える大容量ハードディスクへ対応

株式会社 ライフポート

Windowsを含むハードディスク全体を、新しいハードディスクへ丸ごとコピー!

LB コピー ワークス12を使うことで、Windowsやインストールされているソフトウェア、WordやExcelなどのデータ、インターネットの設定など、ハードディスクの中身を丸ごと他のハードディスクへコピーすることができます。ハードディスクの入れ替え/ハードディスクの交換、パソコンの買い替え、バックアップ用のハードディスクの作成など、安全、簡単、高速にハードディスクのコピーを作成することができます。

すべてコピー!

Windowsのプログラム全体

インストールしたソフトウェア

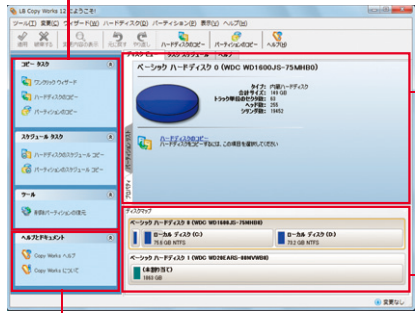
WordやExcelのファイル

これまでやりとりしたメール

デジカメやムービーなどのデータ

LB コピー ワークス12の操作画面

わかりやすいウィザードのメニュー



選択されたパーティションやハードディスクの詳細情報を表示

ハードディスクやパーティションの内容をわかりやすいイメージで表示

困ったときはヘルプを参照

LB コピー ワークス12の機能と特長

■ クリックひとつで簡単にコピー

「ワンクリックウィザード」を使えば、クリックひとつで操作は終了。すべて自動でコピーを完了できます。他のウィザードも、親切でわかりやすく、安心です。

※コピー先ディスクは、空き領域であることが必要です。
※内蔵ハードディスクの接続や取り外しについては、関連の知識が必要となります。

■ CD起動でコピー — Windows PE 3.0対応

製品CD-ROMから起動してコピーすることもできます。

◎**ドライバの追加が可能** : ユーザ自身でドライバの追加が可能です。そのため、新しいチップセットなど、最新の環境にもいち早く対応が可能です。

■ 別のパソコンでも起動可能 — スマートコピー

スマートコピー機能を使うことで、コピーした内蔵ディスクを別のパソコンで起動させることができます。パソコンを買い替える場合など、便利な機能です。

※Windows Vista/7のみのサポートになります。
※すべての環境での起動を保証するものではありません。環境によっては、本機能を使用しても起動できない場合があります。予めご了承ください。
※別のパソコンで起動時には、OSやアプリケーションの再アクティベーションが要求される場合があります。別途ライセンスが必要になる場合もありますので、ご注意ください。
※メーカー製パソコンなど、OEM版のWindowsがプリインストールされた環境では、別のPCへの移行はライセンス上認められていない可能性があります。ライセンスの詳細は、各PCメーカーにお問い合わせください。
※別のパソコンで起動時には、ネットワーク、サウンド、ビデオドライバなどが別途必要になる場合があります。

■ 差分コピー

一度コピーをした後は、変更された部分(セクタ)だけコピーを行い、コピーしたハードディスクを最新の状態に保つことができます。



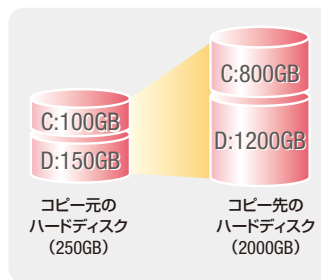
■ スケジューリング機能

コピーをスケジューリングできます。

※パーティションのスケジュールコピーは、コピー前にコピー先のパーティションを削除しておく必要があります。

■ 複数パーティションのサイズ変更機能

パーティションが複数あっても心配ありません。全てのパーティションを確実に新しいハードディスクにコピーします。また、コピー元とコピー先のハードディスク容量が違っていても安心です。コピー先のハードディスク容量に合わせて自動的にパーティションのサイズ変更を行います。



■ 小さいハードディスクへコピー

コピー元より大きなハードディスクだけではなく、小さなハードディスクへもコピーが行えます。

※実際の使用容量より小さなハードディスクへはコピーできません。

■ GPTディスク、2TB以上のHDDに対応

GPTディスク、2TBを超える大容量のハードディスク(RAIDボリュームを含む)に対応しました。

※GPTディスク、2TB以上のHDDに関しては、データドライブとして使用される場合のみサポートします。2TB以上ハードディスクにコピーした場合、ブートドライブとして使用することはできません。
※Windows XP(32ビット版)はGPTディスクに対応できません。

■ コピー可能なOS

Windows XP/Vista/7、LinuxなどのOSをコピーできます。

※Windows系のサーバOSのコピーは行えません。
※本製品をインストール可能なOSは、Windows XP/Vista/7となります。
※Windows XP/Vista/7以外のOSのコピーは、パーティションの拡大/縮小を伴わないコピーのみサポートしています。
※ダイナミックディスク、LVMには未対応です。

■ さまざまなハードディスク/SSDに対応

E-IDE/IDE、SCSI、シリアルATA、SAS、USB、IEEE1394に対応しています。また、AFTやSSDのアライメントにも対応しました。

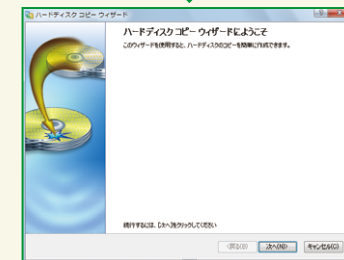
LB コピー ワークス12を使ったハードディスクのコピー、バックアップ方法



デスクトップPC、ノートPCどちらも同じ方法で利用できます。



OSが起動している状態で、新しいUSB接続の外付けハードディスクを、パソコンに接続します。



LB コピー ワークス12を起動し、ウィザードに沿って内蔵ハードディスクから外付けハードディスクへコピーを行います。

これで、ハードディスクの内容が丸ごと外付けハードディスクにバックアップされました。

同様の手順でコピー先ディスクから内蔵ディスクへ書き戻すことで、内蔵ディスクの内容を復元することができます。